

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1 テーマ (主題)

「地域を知り、人とつながり、未来を拓こう」

2 主な活動内容について

(1) 活動の概要

本校では、ESDの取組として「地域に学ぶ」をテーマに、各学年で段階を追った学習を進めている。第1学年では「別子銅山」について学習し、先人の取組から今後の町づくりについて考えた。また、第2学年では、職場体験学習として実際に地域の中に入り、そこで働く様々な人と触れ合い、つながることで、自分自身の将来について考えた。さらに、第3学年では、身近な地域の環境・人権・福祉の課題に対して、どのように行動すべきかを考え、実際に活動を進めることで、どうすれば地域の将来が持続的に発展していくことができるかを考えた。

(2) 実践内容

ア ふるさと学習

毎年1年次に、「別子銅山」についての学習を、総合的な学習の時間を中心に行っている。今年度は、5月初旬に遠足で山根グラウンドに行き、えんとつ山、内宮神社等を見学し、別子銅山の歴史について学習した。また遠足時に学習した内容を更に深めるために、5月中旬、銅山の里自然の家の宿泊体験学習で旧別子地区を訪問した。そこでは、実際にあった「旧別子村」の資料や先人たちが残した文化遺産を見学し、当時の様子を学習した。ガイドさんの詳しい説明を聞くことで、当時の様子を深く学習することができた。また、10月末には、「別子銅山記念館」「広瀬邸」と「広瀬記念館」を訪問し、より深い知識を得た。その中で、「伊庭貞剛」をはじめとする先人の環境問題への取組について学んだ。この学びの成果は、学校全体の環境教育への取組につながっている。



イ 人権学習

本校の特色ある取組として、人権劇をたくさんの方々に見ていただき、身近な人権問題について考える機会を作っている。これは、生徒会の人権委員会の活動の一つで、3年生の総合的な学習の時間の人権班が台本と演出を考え、全校の人権委員が劇の運営に携わっている。今年度も、校区の小学6年生を招き、「幸せのカタチ～身元調査お断り運動を通して～」という題で、人権劇を行った。内容は、本校の生徒会活動の一つである「西中差別をなくす会」の活動が行っている「身元調査お断り運動」に関するもので、劇を鑑賞した後は、小・中学校の児童・生徒で意見交換をし、人権に関する一人一人の考えや思いを深め合った。今年度も、児童・生徒たちが自分の思いや考えを、みんなの前で発表し合うことができた。



ウ あいさつ運動

新居浜市全体の取組として「あいさつ日本一」の運動を行っているが、西中でも、毎朝、生徒会役員と学級委員が正門に立ち、登校生徒に「おはようございます」と、あいさつ運動を行っている。本校では、様々な分野で、日本一という高いレベルを目指して頑張る「日本一プロジェクト」を実践しているが、あいさつに関しても日本一を目指そうと、どんなあいさつが日本一かを考え、日々実践している。生徒たちは、今まで以上に元気な声で、時と場に合った気持ちの良いあいさつができる

ようになってきた。今後も、継続して進めていきたいと考えている。

エ ボランティア活動

朝の会の前に、有志を募り、奉仕活動を行っている。特に秋の落ち葉の季節は、多くの生徒が、自主的に清掃活動を行った。また、夏休み中の PTA 奉仕作業でも、多くの生徒が、奉仕作業へ参加し、時間いっぱい積極的に活動した。

オ 防災教育の充実

全校で、避難訓練等の防災に関する活動を行っているが、今年度は、2年生の修学旅行の日程に、神戸防災センターへの訪問を組み込んだ。修学旅行前には、防災に関する学習を事前に行い、防災センターでより深め、防災意識を高めるような学習ができた。



3 成果と課題

本年度のふるさと学習では、1年生が現地に出向き、実際に別子銅山の功績を見学することで、より一層、別子銅山について身近に感じるようになった。そして、わが町新居浜の発展の礎を築いた先人たちへの感謝とともに、持続発展的に新居浜をより良くするための考えを深めることかできた。今後も意欲的な思いを2・3年生でも更に、深めていきたいと考えている。

人権学習では、同和問題をはじめとする様々な人権問題について目を向け、各学年の人権・同和教育年間指導計画のもとに、学習を積み上げてきた。それに加え、生徒会と3年総合的な学習の時間人権班が中心となり、人権集会で人権劇を行った。今年度は、生徒会活動の一つでもある「西中差別をなくす会」の活動でもある「身元調査お断り運動」の大切さを呼び掛けていたことにより、来年度の3年生にも引き継いでいくきっかけになった。

ESD の活動は総合的な学習の時間を中心に実践しているが、教科や毎日の生活における日々の地道な実践も大切に思う。統合した計画を作成し活用することで、より現実的で有効な指導を今後も継続して進めていきたい。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()